



東久留米市にある自由学園が開く45歳からの学校「リビングアカデミー」(LA)。在校生たちの声を集めた短期連載の最終回。

LAは本当に楽しくて、通えるのが幸せです。

一昨年から2年続けて通っています。2人の息子たちが自由学園の卒業生ということもあり、LAの募集を知ったときには「私も生徒になれるの!?!」と飛びつきました。

息子たちを自由学園に入れたのは、生活に即した人間教育に共感したからです。そういう学園が「45歳からの学校」

を開くというのは、自然に受け止められました。

もともと創作やアートが好きで、カルチャーセンターにも通ったことがあります。LAはいわゆる習い事とはまったく違います。学生として、自由学園の一員として、「参加している」という喜びがあります。

事務局の方

は本当に頻繁に何かやりたい

学園の一員になれる喜び



「ことばない」と聞いてくださった。そうしたなかで、1年目は、栗拾い、ワラビ取り、明日館(豊島区)の見学、などの遠足が表現しました。

2年目は学生9人による「協力委員会」も発足。私もその一人に加えていただき、まさしく「生徒会」として、学生みんなの

意見をヒアリングしながら、昔あそび、バザー、国立近代美術館への遠足などを行いました。昔あそびではみんなでお手玉を作ったのですが、100個以上できたお手玉は初等部の子たちにプレゼントしました。そうしたら、ある子から「あ

あ、お手玉のおばちゃんだ!」来年も通うつもりですが、選択クラスは悩んでいます。興味のあることをいろいろやってみたいですね。来年度は募集枠も増えると聞いています。4月からお仲間が増えるのが、今から楽しみです。

と声をかけられる人もいたりして、そんな交流があるのも自由学園ならではですね。選択クラスは、1年目は「イタリア料理」と「木工」。2年目は「木工」のこと「貼り箱」を取りました。創作では、自分が求めているサイズやテイストのものを作れる満足感があり

◆小林伸江さん、64歳、東久留米市在住。

◇ 来年度(4月)の新学期を募集。応募は3月20日まで。資料請求等はLA事務所(☎042・4280・3807)へ。